

医学系研究に関する情報公開および研究協力のお願

聖隷浜松病院では、当院の臨床研究審査委員会の承認を得て、下記の医学系研究を実施しております。

研究の実施にあたり、対象となる方の既に存在する試料や情報、記録、あるいは、今後の情報、記録などを使用させていただきますが、対象となる方に新たな負担や制限が加わることは一切ありません。

ご自身の試料や情報、記録を研究に使用してほしくない場合や研究に関するお問い合わせなどがある場合は、以下の「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。研究への参加を希望されない場合、研究対象から除外させていただきます。研究への参加は自由意思であり、研究に参加されない場合でも、不利益を受けることは一切ありませんのでご安心下さい。

研究課題名	静脈穿刺手技後の末梢神経障害に関する後方視的検討
研究責任者	鈴木 歩実
研究実施体制	手外科・マイクロサージャリーセンター
研究期間	臨床研究審査委員会承認日～2021年5月31日
対象者	2012年1月1日から2020年12月31日に上肢への静脈穿刺手技後の末梢神経障害のため、当科へ対診された患者さんです。
研究の意義・目的	採血や静脈カテーテル留置などの静脈穿刺手技後の末梢神経障害のため当科に紹介される患者さんがいらっしゃいます。本研究の目的はそれが穿刺針による神経損傷に起因するものかどうか、どんな患者さんに多いのか、治癒までの期間がどのくらいかなどの特徴を掴むことです。本研究により得られた情報は今後の患者さんへの説明や治療に生かすことができると考えます。
研究の方法	性別、初診時年齢、穿刺位置、症状およびその範囲、受傷機転、併存症、治療、穿刺から初診までの日数、穿刺から症状改善までの日数を調査します。
個人情報の取扱い	本研究で利用する資料や情報、記録からは、直接ご本人を特定できる個人情報は削除した上で、研究成果は学会や雑誌等で発表されます。取り扱う情報は、厳密に管理し、外部に漏洩することはありません。なお、個人情報の利用目的等について詳細をお知りになりたい場合は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
個人情報開示に係る手続き	個人情報開示の手続きについては、「問い合わせ窓口」にご相談下さい。
資料の閲覧について	ご要望があれば、開示可能な範囲で、この研究の計画や方法について資料をご覧いただくことができます。ご希望の方は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
問い合わせ窓口	聖隷浜松病院 手外科・マイクロサージャリーセンター 鈴木 歩実 TEL:053-474-2222(代表) 手外科外来 9:00～17:00 平日